

👉 **G A Pの取組**  
**(団体認証)**

# J A熊本うき生姜専門部会 G A P 研究会

JGAP

しょうが

### <基本情報>

所在地：熊本県宇城市

構成員：50名（部会全体は138名）

品目：しょうが、G A P 認証品の取扱量：1,600トン（部会全体の約6割）

### <経営理念>

農家主体の組織運営で、継続的なG A Pの取組みを目指す



### <G A Pの取得のきっかけ>

取引先からの要請と同時期にうき生姜専門部会に青年部が発足し、役員と青年部を中心に認証取得の機運が高まった

⇒ **平成30年8月 J G A P 団体認証取得**

### <GAP認証取得で苦労したこと>

#### ◆ 部会内の合意形成

- 最終目標は専門部会全体での認証取得としつつも、G A P 取得を強制的に強いるのではなく、希望者がG A P 認証取得に取り組むこととし、役員や青年部が周囲に働きかけ

#### ◆ 記録作成と整理整頓

- 作業日誌の記録方法等の研修会を開催
- 青年部を中心に26名がJ G A P 指導員基礎研修を受講。その中から責任者を決め、部会を6班に分けて倉庫の巡回点検を実施



### <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

#### ■ 販売価格への反映

- 未取得者よりも販売単価がアップし、G A P 認証にかかる経費を相殺。また、出荷規格もより良い条件で販売することが可能になった

#### ■ 整理整頓や生産履歴の記帳でコスト削減

- 作業場が整理され、作業効率がアップ。また、農薬や肥料の在庫管理で無駄な支出が減少した

#### ■ 部会員間の結束強化

- 年輩農業者への助言を青年部を中心に行ったことにより、世代を超えた生産者間の情報交換が活発化し、部会員間の結束が強まった

青年部でみんなを引っ張ってます！

### <今後の課題>

- 部会内での内部監査員養成と内部監査の効率化
- 現在は県やJ Aも一緒に取り組んでいるが、最終的には部会で全て完結できるようにしたい



連絡先：TEL 0964-8383-5303